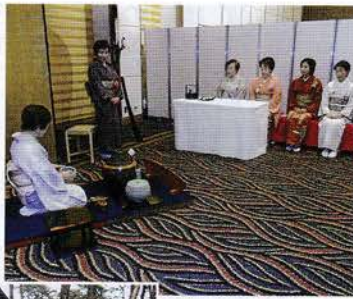


沿岸地区復興茶道活動

東日本大震災からまる七年半たちました。被災地では復興に向けて立ち上がり国内外から支援を受けながら歩みを進めております。一方、今もなお応急仮設住宅などで不自由な生活を余儀なくされる住民も多くいます。明るいニュースとして来年ラグビーワールドカップが釜石で開催されます。震災の津波で被害を被った小学校・中学校の跡地に来た復興スタジアムで行われます。皆に希望を与えてくれるでしょう。

【大船渡地区】

初釜（顔合せ茶会）では嶋台の茶碗で大福茶をいただき心を新たにし、春の茶会には陸前高田や釜石からも参加され楽しんでくださいました。碁石観光祭りでは八重桜の下でお茶席を設け全国の旅行者の方にたいそう喜んで



初釜 (2018.1.21)
大船渡プラザホテル



碁石祭り参加茶会
(2018.5.4)

【陸前高田地区】

毎年かかさず行われてきています新春恒例の福祉施設での初釜は、利用者の皆さんが毎年楽しみにしてくれています。施設職員の方もお運びを手伝ってくださり始終和やかでした。



キッズ茶会(2018.5.12)

でいただき地元のお祭りに少しでも貢献できてよかったです。キッズ茶会では子どもたちがたくさんのお客様へお茶をさしあげました。

琴の演奏会とお茶会をしました。復興の琴の調べを聴きながら一服のお茶をいただくのは格別と皆様からのお言葉でした。後進の育成に子ども対象に体験学習をいたしました。より多くの子どもたちが茶道に興

味を持っていただければと思います。



琴の調べを聴きながら(2018.4.29)

【釜石地区】

すっかり定着した唐丹中学校の文化祭では、体育館のすみに設営された呈茶席で、子供達のはつらつとした発表を見学した後の一服のお茶が、保護者、教職員、生徒、地域の方々の楽しみのひとつになっています。今回は卒業した生徒もお手伝いに加わり、たくさんの方に御茶をさし上げることができました。沿岸地域の伝統芸能「虎舞」を子供達が引き継いで披露されました。地域との一体感を演ずるすばらしい発表です。



伝統芸能「虎舞」